

第4次千葉県青少年総合プラン関連指標の達成状況

資料8

※達成状況は、下記のいずれかを記載

達成	目標(目安値)を達成
改善傾向	基準年より上向き
横ばい	基準年から横ばい
悪化傾向	基準年より下向き

No.	方策	指標No.	指標名	指標の解説	基準年	目標(R9)	R5年度 目安値	実績値 (年度末)	達成状況 (R5年度末)
I 子ども・若者の健やかな成長と社会参画の促進									
1	I-1-① 健康と安全安心 の確保	1	朝食を毎日食べていると答 えた児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査において、朝 食を毎日食べていると答えた児童生徒 の割合	R4 小6 94.1% 中3 90.8%	全国平均以上かつ 増加を目指します	R5 小6 94.4% 中3 91.1%	R5 小6 93.7% 中3 90.2%	横ばい
		2	小学校における新体力テス トの平均点	千葉県体力・運動能力調査における「握 力」「50m走」「反復横跳び」など8種目80 点満点の平均点	R3 47.3 点		R5 50点	R5 47点	
2	I-1-② 社会を生き抜く力 の育成	3	将来の夢や目標を持ってい る児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査(児童生徒質 問紙)において「将来の夢や目標を持っ ていますか」に肯定的な回答をした児童 生徒の割合	R4 小学校 80.6% 中学校 66.4%	全国平均以上かつ 増加を目指します	R5 小学校 81.5% 中学校 66.5%	R5 小学校 82.3% 中学校 66.5%	達成
		4	授業で、話し合い活動が しっかりできていると考え ている児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査において「授業 で、話し合い活動がしっかりできていると 考えている」と回答した児童生徒の数	R4 小学校 79.5% 中学校 77.5%		R5 小学校 81.8% 中学校 79.7%	R5 小学校 81.3% 中学校 78.6%	
		5	全国学力・学習状況調査の 平均正答率	全国学力・学習状況調査における平均 正答率	R4 小学校国語 66.0% 小学校算数 62.0% 中学校国語 68.0% 中学校数学 50.0%	全教科で全国平均正 答率以上を目指します	R5 小学校国語 67.2% 小学校算数 62.5% 中学校国語 69.8% 中学校数学 51.0%	R5 小学校国語 66.0% 小学校算数 62.0% 中学校国語 69.0% 中学校数学 50.0%	横ばい
3	I-1-③ 子どもたちの可 能性を引き出す教 育の実現	6	組織的・継続的な研修を 行っている学校の割合	全国学力・学習状況調査(学校質問紙) において「授業研究や事例研究等、実 践的な研修を行っている」に肯定的な回 答をした学校の割合	R4 小学校 96.9% 中学校 94.2%	全国平均以上かつ増 加を目指します	R5 小学校 98.5% 中学校 94.7%	R5 小学校 97.8% 中学校 95.5%	改善傾向
		7	児童生徒のICT活用を指導 できる教員の割合	国が実施している「学校における教育の 情報化の実態等に関する調査」におい て「児童生徒のICT活用を指導する能 力」があると回答した教員の割合	R3 73.6%		R5 80.0%	R5 78.2%	

第4次千葉県青少年総合プラン関連指標の達成状況

資料8

※達成状況は、下記のいずれかを記載

達成	目標(目安値)を達成
改善傾向	基準年より上向き
横ばい	基準年から横ばい
悪化傾向	基準年より下向き

No.	方策	指標No.	指標名	指標の解説	基準年	目標(R9)	R5年度 目安値	実績値 (年度末)	達成状況 (R5年度末)
4	I-2-④ 多様な学習ニーズに対応した教育等の推進	8	幼・小・中・高等学校において作成した「個別の教育支援計画」を学年間、他校種への引継ぎ資料として活用した割合	幼・小・中・高等学校において作成した「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」を、学年間、他校種への引継ぎで、個々に計画を活用して説明を行い、計画を渡した割合	R4	92%	R5	R5	改善傾向
		9	幼・小・中・高等学校において作成した「個別の指導計画」を学年間、他校種への引継ぎ資料として活用した割合		70.9%		78.8%	75.1%	
	I-2-⑤ 子ども・若者の社会参画の促進	10	地域や社会をよくするため に何をすべきか考える児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査(児童生徒質問紙)において「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」に肯定的な回答をした児童生徒の割合	R4	92%	R5	R5	改善傾向
					73.2%		80.6%	75.8%	
5	I-2-⑤ 子ども・若者の社会参画の促進	10	地域や社会をよくするため に何をすべきか考える児童生徒の割合	全国学力・学習状況調査(児童生徒質問紙)において「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」に肯定的な回答をした児童生徒の割合	R4	全国平均以上かつ増加を目指します	R5	R5	達成
					小学校 51.2% 中学校 37.9%		小学校 55.0% 中学校 41.0%	小学校 75.6% 中学校 62.8%	
6	I-2-⑥ 職業能力の習得 ／就労支援の充実	11	職場体験・インターンシップを実施している公立学校の割合	・県内の全日制高等学校におけるインターンシップを実施した生徒数(千葉市立高校を除く) ・全国学力・学習状況調査における学校質問紙調査の質問「職場見学や職場体験活動をおこなっていますか」に対する肯定的回答の割合	R3	中学校 100% 高等学校 100%	R5	R5	達成
					中学校 18.9% 高等学校 33.3%		中学校 35.0% 高等学校 60.0%	中学校 37.0% 高等学校 73.2%	

第4次千葉県青少年総合プラン関連指標の達成状況

資料8

※達成状況は、下記のいずれかを記載

達成	目標(目安値)を達成
改善傾向	基準年より上向き
横ばい	基準年から横ばい
悪化傾向	基準年より下向き

No.	方策	指標No.	指標名	指標の解説	基準年	目標(R9)	R5年度 目安値	実績値 (年度末)	達成状況 (R5年度末)
II 様々な状況下にある子ども・若者への支援と非行・犯罪等被害の防止									
1	II-3-⑦ 総合的な相談・支援体制の整備	12	教育改革推進事業によりスクールカウンセラー(SC)を設置する学校数	教育改革推進事業によりスクールカウンセラーを設置する学校数	R4 61校	89校	R5	R5	達成
		13	スクールカウンセラー(SC)及びスクールソーシャルワーカー(SSW)の年間配置時間の総数	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの年間配置時間の総数	R3 SC 116,882 時間 SSW 27,235 時間		R5 SC 144,469 時間 SSW 29,646 時間	R5 SC 144,469 時間 SSW 29,646 時間	
2	II-3-⑧ 様々な困難や配慮を要する状況に応じた支援の充実	14	学校内外の機関等で相談・指導等を受けていない不登校児童生徒の割合	不登校を理由として年間30日以上欠席した児童生徒のうち、校内のスクールカウンセラーや、校外の教育支援センター(適応指導教室)等で、相談・指導等を受けていない児童生徒の割合	R3 小中学校 41.5% 高等学校 42.6%	全国平均以下かつ減少を目指します	R5	R5	悪化傾向
		15	本県のいじめの認知件数に占める、いじめの解消しているものの割合	本県のいじめの認知件数に占める、いじめの解消しているものの割合であり、「解消している」状態とは、少なくとも次の2つの要件が満たされている必要がある ①いじめに係る行為の解消(少なくとも3か月目安) ②被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないこと	R3 78.7%		R5 79.0%	R5 79.0%	
3	II-3-⑨ 障害のある子どもへの支援	16	短期入所事業所数(障害のある子どもを受け入れる事業所)	障害のある子どもを受け入れる事業所	R3 143箇所	152箇所以上を目指します	R5 152	R5 179	達成
		17	生活保護を受けている子どもの高等学校等進学率	生活保護を受けている子どもの高等学校等進学率を県全体の高等学校等進学率に近づける	令和3年3月 卒業者 91.3%		R5 91.8%	R5 90.4%	
4	II-3-⑩ 子どもの貧困対策の推進	18	スクール・サポーターが訪問した中学校の割合	県内の全中学校に対し、年度内にスクール・サポーターが訪問した中学校の割合	R4	100%	R5	R5	悪化傾向
					100%		100%	100%	
5	II-4-⑪ 非行・犯罪防止と立ち直り支援	19	里親等委託率	社会的養護が必要な児童のうち、里親及びファミリーホームに委託されている児童の割合を指す指標	R3	37.9%	R5	R5	達成
					31.5%		33.7%	令和6年11月頃 判明	

第4次千葉県青少年総合プラン関連指標の達成状況

資料8

※達成状況は、下記のいずれかを記載

達成	目標(目安値)を達成
改善傾向	基準年より上向き
横ばい	基準年から横ばい
悪化傾向	基準年より下向き

No.	方策	指標No.	指標名	指標の解説	基準年	目標(R9)	R5年度 目安値	実績値 (年度末)	達成状況 (R5年度末)
III 創造的な未来を切り拓く子ども・若者の応援									
1	III-5-⑬ 世界を舞台に活躍する能力の育成	20	生徒の卒業段階における英語力 (中学生:CEFR A1 レベル、高校生:CEFR A2 レベル)	中学校卒業段階で英検3級レベル相当以上、高等学校卒業段階で英検準2級レベル相当以上を達成した生徒の割合	R3	中学校 60.0%以上 中学校 52.0% 高等学校 60.0%以上 高等学校 42.0%	R5	R5	改善傾向
2	III-6-⑭ 若者の新たな挑戦の応援	21	国体入賞	天皇杯8位入賞 皇后杯8位入賞	天皇杯7位入賞 皇后杯10位		R5	R5	
		22	新規就農者数	新規に就農した人の数	R3	450 人	R5	R5	横ばい
					377 人		450人	321人	

第4次千葉県青少年総合プラン関連指標の達成状況

資料8

※達成状況は、下記のいずれかを記載

達成	目標(目安値)を達成
改善傾向	基準年より上向き
横ばい	基準年から横ばい
悪化傾向	基準年より下向き

No.	方策	指標No.	指標名	指標の解説	基準年	目標(R9)	R5年度 目安値	実績値 (年度末)	達成状況 (R5年度末)
IV 子ども・若者の成長を支える地域・社会づくり									
1	IV-7-⑯ 子ども・若者の成長を支える担い手の養成・確保・支援	23	青少年相談員の定員に対する充足率	青少年相談員の定員に対する充足率	令和4年4月1日	100%	R5	R5	達成
					94.3%		95.5%	95.5%	
2	IV-7-⑰ 多様な主体による取組の推進と連携	24	青少年相談員が地域において実施する取組への青少年の参加者数	青少年相談員事業への青少年の参加者数	R3	16万人以上	R5	R5	達成
					32,031人		57,625人	132,096人	
3	IV-7-⑮ 家庭・学校・地域の連携	25	コミュニティ・スクールを導入した学校の割合	保護者や地域住民などが、一定の権限と責任をもつて学校運営に参画する学校運営協議会制度を導入した学校の割合	R4	全国平均以上を目指します	R5	R5	改善傾向
					17.8%		52.3%	33.1%	
4	IV-8-⑯ 子ども・若者を守る環境の整備	26	児童生徒の登下校における交通事故死傷者数	県内において発生した小学生・中学生・高校生の登下校中の交通事故死傷者数(県警資料から算出)	R3	死亡者をなくし、負傷者は減少を目指します	R5	R5	達成
					死傷者数636人		583人	583人	
5	IV-8-⑰ 情報社会への対応	27	小中学生の保護者向けにインターネット適正利用啓発講演を実施している市町村数	インターネットに起因するトラブルから子どもたちを守るため、小中学生の保護者に対するインターネット適正利用啓発講演を実施している市町村の数	R3	54市町村	R5	R5	改善傾向
					19市町村		26市町村	25市町村	
6	IV-8-⑱ 子どもを育てる環境の整備	28	保育所等の待機児童数	政令市・中核市を含む保育所等の利用待機児童数	令和4年4月1日	0人	R5	R5	改善傾向
					250人		109人	140人	
		29	地域子育て支援拠点の数	地域の身近なところで、気軽に、子育て中の親子の交流や子育て相談ができる地域子育て支援拠点の数	令和4年3月31日	362か所以上を目指します	R5	R5	達成
					346か所		361か所	361か所	